

別記様式（第3条関係）

会 議 録（案）（1）

会議の名称	令和2年度桶川市公民館運営審議会第1回定例会		
開催日時	令和2年7月27日（月） （開会）午前9時30分 （閉会）午前11時		
開催場所	桶川公民館 大集会室		
議長	佐藤 博 委員長		
出席委員	委員長 佐藤 博、副委員長 大山 かおこ 委 員 矢澤 等、小高 恵美子、加藤 和子、福島 実、石田 文子		
欠席委員	委 員 前島 洋一		
事務局職員 職名及び氏名	桶川公民館長 平石 浩	桶川公民館主任 増山 幸子	桶川公民館主任 加藤 潤也
	桶川東公民館長 三谷 秀利	桶川東公民館主任 江原 雅浩	
	加納公民館長（桶川東公民館長兼務）	加納公民館主事 山本 栞	
	川田谷公民館長 粒良 紀夫	川田谷公民館主査 片岡 賢	
会議事項	1. 前回会議録の承認		
	2. 報告事項 ① 人事異動について ② 令和元年度の講座実施状況及びコロナウイルスの影響で中止した事業について ③ 公民館再開後の利用状況及び令和2年度実施予定の講座の概要について ④ 桶川市青少年健全育成市民会議運営委員の推薦について		
	3. 協議事項 ① 桶川市公民館運営審議会について		
	4. その他 ① 「公民館 PAL 2020」の発行について ② 第42回全国公民館研修会・第60回関東甲信越静公民館研究大会千葉大会参加申込について		
決定事項など	報告事項 了承 協議事項 次回の会議で意見をいただく。 その他 参加を希望する方は事務局まで連絡をいただく。		
配布資料	会議次第及び説明資料（資料1～3）		

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
公民館長	<p>日程第1 公民館長の開会宣言</p> <p>定足数に達しているので、令和2年度桶川市公民館運営審議会第1回定例会を開催する。</p>
	<p>日程第2 あいさつ</p> <p>教育長</p> <p>委員長</p> <p>公民館長</p>
公民館長	<p>日程第3 前回会議録の承認について</p> <p>委員の皆さんからの承認を求めます。 以前、皆さんのご意見をお伺いし訂正したものです。</p>
委員	承認。
公民館長	承認いただきましたので、公運審の会議録として、この形でホームページに載せさせていただきます。
公民館長	それでは、これからの進行につきましては、規則に従いまして委員長にお願いしたいと思います。
委員長	わかりました。
委員長	日程第4 報告事項①人事異動について、事務局からの説明を求めます。
事務局	【資料1】に基づき事務局より説明
事務局	職員より挨拶
委員長	質疑はあるか。
	質疑が無いので、報告事項①人事異動について終結する。
委員長	それでは次に、報告事項②令和元年度の講座実施状況及びコロナウイルスの影響で中止した事業について、事務局からの説明を求めます。
事務局	報告事項②について事務局より【資料2】に基づき説明。

会議録(案) (2)

議事の経過	
発言者	発言内容
事務局	<p>【桶川公民館】 開催講座数 30 講座 コロナによる中止 6 講座</p> <p>桶川公民館の講座の実施状況についてですが、講座の回数が1回から長くても6回という、あんまり長い回数の講座はないのですが、そのなかでサークルの育成という形で、新たにサークルが出来るという事業をやっているのですが、</p> <p>その中で、「^{しょうらいがくしゅうきかく}笑来楽習企画」という講座について、今までのサークルが長く活動していると高齢化してきます。ただその人たちは長く活動してくるとだんだん習熟度というのが上がってきて、ですから生徒さんというよりも、初めは初心者の素人さんだったのが、だんだんだんだん上手くなっていくという中で、サークル高齢化していつて存続の危機を迎えていくという時期になってどうしていくかという、こういう人たちが先生になればいいんじゃないかという発想で、サークルのメンバーの人達と一緒にメンバーを募集していこうという企画だと聞いています。</p> <p>その「笑来楽習企画」という事でやっておりまして、いくつかの講座を実施しておりまして、「体験講座」の企画をしていたのですが、残念ながらいくつかの企画については3月の実施という事でコロナの影響を受けて中止になってしまったという状況になっています。</p>
事務局	<p>【桶川東公民館】 開催講座数 23 講座 コロナによる中止 2 講座</p> <p>【加納公民館】 開催講座数 19 講座 コロナによる中止 0 講座</p> <p>桶川東公民館、加納公民館につきましても多くの講座をやっておりまして、特に「夏休みこどもワールド」を子供向けの講座という事で、桶川東公民館も加納公民館も去年の夏休みの期間中、子供たちがいつ行っても公民館で何かしらの講座をやっているという雰囲気づくりということで、かなり力を入れてやって、桶川東公民館についても加納公民館についても、多くの人数で多くの講座をやっていきます。</p> <p>実際に、参加者の方も定員に近いような状況となっています。</p> <p>【川田谷公民館】 開催講座数 9 講座 コロナによる中止 0 講座</p> <p>川田谷公民館については、館の特色として川田谷の地域性と歴史民俗資料館があるという機能もあって、また雰囲気という事もあって、箏の講座等を行っています。また、特に夏休みという事もあって桶川西高校とコラボしまして、水族館見学という事をしまして、桶川西水族館とって全国的にも珍しい学校内の水族館がありますので、そこを見学したいという事で、今年も実施するのですが、こんな形で講座を行ったという状況となっています。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>【幼児家庭教育セミナー】 開催講座数 5 講座 コロナによる中止 0 講座</p> <p>家庭教育という場なんですけれど、昔に比べて「子育て施策」という事で桶川市が力を入れ出し、子育て支援センターも整備されたりということで、相対的に幼児に対する部署というのが公民館というよりは専門的な部署で行われるようになったということで、幼児家庭教育セミナーについては、このところ人数が減ってきているという状況となっています。</p> <p>【ふれあい学級】 開催講座数 9 講座 コロナによる中止 0 講座</p> <p>ふれあい学級につきましては、依然盛況という形でございますが、ただ今年については、コロナという事でありまして、各公民館の申込者の定員を例年の半分で設けましたところ、早い公民館では申込開始日の午前中で定員いっぱいになる等、2日から3日で全館いっぱいになる等、依然高齢者の生きがいの場というか、こういった教室のニーズは高いかという状況となっています。</p>
委員長	ただ今、桶川公民館長より説明がありましたが、各委員の皆さんから質問等はございますか。
委員	質疑なし
委員長	質疑が無いので、報告事項②令和元年度の講座実施状況及びコロナウイルスの影響で中止した事業について終結する。
委員長	それでは次に、報告事項③公民館再開後の利用状況及び令和2度実施予定の講座の概要について、事務局よりの説明を求めます。
事務局	<p>報告事項③について、公民館長より【資料3】に基づき、公民館再開後の利用状況について説明。</p> <p>全体の感染予防措置についての資料についてですが、館内の方にも若干、あと部屋の入口の方にも貼ってあったと思うんですけど、公民館が再開するのにあたって、気を付けなければいけない点というのが、やはり感染のリスクをどう抑えていくかというのが大きな問題でした。</p> <p>そういったことがありまして、まず公民館ではクラスター感染を出さないということで、国の方から示されたガイドライン(「新型コロナウイルス感染対策の基本的対処方針」(令和2年5月4日変更)新型コロナウイルス感染症対策本部決定、「公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年5月14日)公益社団法人全国公民館連絡協議会)とかがございましたので、それに基づいて適切に対処しようということで、各公民館の方で、まずソーシャル</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>ディスタンスをとっていただくという事について、まず貼り出さなくちゃいけないね、あと感染という事になるとマスク着用という形で考えさせていただきました。</p> <p>そして、手洗いの励行という事と消毒液を設置するという事で、まず入館する時には、健康な人に来て貰うという事がありまして、体温を測定していただいて、事前に、体調の悪い人は来ないでくださいという形で、これほどこの施設でも行っていることだと思いますが、これらを実施したという形で現在やらさせていただいています。</p> <p>それから、この会議をごらんいただいたと思うのですが、前に毎回やっていたときは、もっと増えるといいなという距離感でやっていたのですが、ソーシャルディスタンスという言葉とともに人と人の距離が、現在はソーシャルディスタンスという言葉遣うと何かみんな距離が遠くなるので、物理的距離というのですかね、そういう距離をとるよう形で心理的距離は近いままで行きましょうという事で言葉が変わっているようですが、そういった形でですね館内で掲示をさせていただきながら、感染リスクについて皆さんに知っていただくという形で貼り紙をさせていただくとともに、利用が終わった後につきましては、部屋ごとに渡した消毒液で消毒する、スイッチなんかも拭いていただく等させていただいています。</p> <p>桶川公民館では、その後職員が、みなさんが触るスイッチやテーブルや椅子等を使用後に拭いていまして、報告書の方にチェックシートというのを作りまして、漏れの無いように速やかにやっていく等、そういった部分での衛生については、気を遣ってやらさせていただいています。</p> <p>利用状況ですけれども、実際に再開して、先ほど委員長からも懸念があったんですけれども、団体をやっているが高齢化の団体については特になんですけれども、コロナの感染リスクへの意識が非常に高く、怖くてなかなかという方も正直いらっしゃいます。</p> <p>団体の中で一部の方が気にしていらっしゃると、じゃあ無理してもなあとかたちで、やれる人とやろうというところもあるんですけれども、やっぱりそれじゃあねという部分もあって、活動の内容にもよるんですが、例えばダンスですとかはやっぱり接触は必然なものだとか、あと面と向かって、向かい合ってやっている将棋ですとか囲碁とか、そういったものについては、どうやったらいいだろうねとか、例えば合唱だとか音楽とか、楽器を使ったり、息が出るものといった、こうしたものはどうしたらいいんだろうといったことですね、団体さんも悩むし、我々もどうしていったらいいだろうかということで、少し考えている状況で、そういった中で、利用状況というのは、やはり前に比べると感覚としては3分の2ぐらいの利用にとどまっている印象を受けております。</p> <p>で、公民館では、こんな形で、合唱とかそうだと思うんですけれども、シート(ポールでビニールシート)を張りまして、直接先生の方に息がいかないようにという事で、こんなものを作らせていただいたりということで、予防をさせていただいているということでございます。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>あと、令和2年度の講座の予定なんですけど、わかりやすいところで、こちらですね、カラー刷りしている資料で「夏休み子どもワールド」ということで、今現在ちょっと公民館についてもですね、今年は異例なものですから、年間の見通しが立ってなくて申し訳ないんですけど、まず「夏休み子どもワールド」ということで注力しています。</p> <p>その中で、各公民館でやっていることとして、夏休みが8月1日から19日までが夏休みでという事でしたので、今回大幅に短縮されているんですけど、その中に極力、あのお盆はしょうがないなというところもあるんですけど、その前については、まあなるべく入れていこうよという形で、去年の粒良館長イズムが浸透しているのが、毎日のように講座を入れていただいています。</p>
事務局	<p>桶川公民館につきましては、黄色の講座が桶川公民館が実施するようなものとなっています。グラスサンドアート、どうぶつ将棋、しゅわしゅわ炭酸ゼリー、あとはハーリウムを実施するという事で予定をさせていただいています。</p> <p>こちらにつきましても定員が従来で募集する人員の半分という形で募集をさせていただいています。</p> <p>で、申し込みが始まって1時間足らずで、もういっぱいになっちゃっうという状況でございまして、盛況というか人数を絞ってしまったというののもあって、多くの方が参加できなかったというのが非常に残念な事ではありますが、こういった状況で実施しています。</p> <p>以上です。</p>
事務局	<p>それでは、桶川東公民館と加納公民館ですね、こちらにつきましては、一緒に説明させていただきます。</p> <p>まず、基本的なところは平石館長からお話があったと思うのですが、まあ6月から開館と、ただ加納公民館にはないですが、桶川東公民館には調理室がございしますので、1か月遅れで7月に入ってから調理室の使用をしていただける形になっています。</p> <p>入館に際しましては、先程お話もありましたように、マスクは必ず着けていただくということで、これはやはり利用される方は、皆さんきちんとマスクを着用してご来館していただいていると、まあ忘れたあという人は、まずほぼいなかったです。</p> <p>あと、入館時の入口のところでアルコールで手指の消毒をしていただくっていうのと、あとやはり利用人数の制限ということで、ある程度団体の総会などの利用があるときは、そちらの事務局と相談、協議をさせていただいて人数の制限をしていただいたというところもございます。</p> <p>あと、利用後のテーブル、イス、ドアノブ等ですね、利用団体の方に消毒液を使っていただいで清掃等をしていただくというのをやっています。</p> <p>あと、調理室につきまして、桶川東公民館には調理台が6台あるのですが、1台につき2名ということで対角線上に座っていただいて、人数の方こちらのほうにつきましても制限をさせていただいているような状況でございます。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>あと、桶川東公民館、加納公民館、ちょっと特殊な部分が部分ございまして、桶川東公民館については市民課の窓口の取次っているのをやっております、住民票、戸籍謄本等ですね、そういった関係のお取次もやっております、なかなか桶川東公民館というところは、いらっしゃる方の人数が相当多いんですよ、他の公民館とくらべて、それにつきましてやはり我々のコロナウイルスの感染につきまして神経を使った部分があります。</p> <p>あと、加納公民館につきましては、靴を脱いでスリッパを履いて入館という形で、ちょっとここ特殊な部分で、基本的には利用される団体等の方につきましてはスリッパを持ってきていたたく。無い方につきましては貸出しをして、利用後はきちんと清掃をしてよと、ここは加納公民館につきましては、非常に神経を使っているようなことになっています。</p> <p>あと講座についてですが、桶川東公民館、加納公民館につきましては、「夏休み子どもワールド」が、中心という形で、今後の講座、秋から冬、来年の春にかけてにつきましては、少しずつ計画はしているのですが、やはりこのコロナの状況により、ちょっとまだ先行きが不透明なところがありますので、様子を見ながら実施検討してまいりたいというふうに、今現在考えております。</p> <p>以上です。</p>
事務局	<p>それでは川田谷公民館ですが、川田谷公民館としましては、夏休みは4本の講座を計画しております、(資料の中を)見ていただくとわかるようになっております。コロナウイルスの関係の対応については、全館統一ということでやらせております。</p> <p>先ほど加納公民館のスリッパの話が出ましたが、貸出し等は抑える形で、基本的には川田谷公民館につきましては、土足で入るといような形になっておりますが、スポーツホールでスリッパをお持ちでないものについては、貸出し等を行う事で対応をさせていただいています。</p> <p>あとですね、川田谷公民館では勇み足的に講座をやらせていただいております。「楽しく描ける絵画教室」ということで全3回。こちらについては人数を減らしたうえで対面にならないようにということで、8名で1名いらっしゃるなかったのでトータルで21名。参加された方は皆さん3回とも出席され、作品が仕上がりましたが、残念ながらサークルにはなりません。久々の絵画という事で、申込みは多かったのですが、人数を減らしたうえで実施させていただきました。</p> <p>今年度につきましては、いまほどにもありましたように、「ふれあい学級」につきましてもそうですが、人数制限の中で実施せざるを得ない状況、逆に言うと絵画をやった感じたのは、先生との距離というか、やりとりが非常にし易いというような面もありますので、講座の中でも中身が充実するよう形で、こんな形で実施していければいいのかなあと考えておまして、その分私達は仲介役として、先生との打ち合わせを密にさせていただいた上で、どういったかたちで開催ができるのかということと一緒に考えていければと思います。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>あとはですね、残念ながら2サークルから休会の申し出が出ております。こちらについては、「よさこいソーラン」と「陶芸」関係ですけれども、やっていると周りで心配される方がいっぱいいらっしゃるので、そういうことを含めると、毎週は実施が難しいとか、良い事言ってくれる人ばかりではないという配慮のもと、平常時に戻る際にはまた復活をさせていただきたいということで、休会の申し出をいただいているというのが現状です。以上です。</p>
委員長	<p>ただ今、各公民館長より説明がありましたが、各委員の皆さんから質問等がございますか。</p> <p>委員には、図書館や学校の関係者の方もいらっしゃるみたいですので、それぞれの立場から、このコロナ対応等について何か発言していただけないでしょうか。</p>
委員	<p>同じ「学びの場」としてでも図書館は、公民館とは違いますので、いらっしゃる方も個人利用が多いんです。なので、公民館のようにサークルさんとかたたくさんの方が集って学ぶってということとはまた違いますので、対策は基本的には同じなんですけれども、心配の度合いがきっと違ったろうと思うので、公民館の職員の皆さんどうやって「学びの場」を続けていけるのかということを考えてんだと思います。</p> <p>私の業界(図書館)は、個人利用が中心ですので、3密を避けるですとか、手洗いうがいの励行の啓発のポスターを貼るですとか、そういったかたちで、あとは席数を半分にしたとかですね。閲覧席ですとか学習席とかをですね半分にして、皆さんに提供する「学びの場」を提供するといったかたちにはしております。</p> <p>でも、利用者の皆さんは、このコロナ禍のなかでですね、ご理解をいただきながらご利用をいただいておりますので、苦情もなく私の館は進めさせていただいております。</p> <p>ただ、公民館の場合には、やりたくてウズウズしている人達、あとはこわいからもうやりたくない、ちょっとやめておこうかなという人と、分れるというお話もありましたので、職員さんの頭を悩ませるところではなかったかなあとと思います。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私事になるのですが、私は川田谷の方に住んでいるのですが、毎日の登下校時に子ども達を川田谷小学校まで送迎しているのですが、今日も館長に言われたんですが、マスクを一瞬しなかったんだけど、下校時に子ども達に「マスクしないと校長先生に怒られるよ」よく何度か当初は言われたんですけど、そういう意味で、非常にちょっと場違いな会でご発言で申し訳ないのですが、学校という立場は、例えばご自分で孫がいるとか、知り合いに桶川地区に子どもがいるという方がいらっしゃるかと、(学校関係者として)何か一言ございましたらお願いします。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>まず、学校関係者として、今年度につきましても「夏休みこどもワールド」を実施していただくことに、まず感謝を申し上げます。</p> <p>現在、夏休みには「子どもの居場所」ですとか「様々な体験活動」、こういったものが必要であるといわれている中で、しかしながら昼間親御さんが仕事で居ないといったケースもありますし、そういった中で、様々な興味関心を啓発をしていただける場を提供していただけることは、学校関係者として非常に感謝を申し上げたいというところでございます。</p> <p>学校でも6月から再開されまして「様々な学び」を行っていますが、どうしても学校だけの学習だけでは足りないところがございます。</p> <p>これまでも、いわゆる博学連携という形で、いろいろな教育施設を使わせていただけてきましたし、また市の人材バンクや市役所の皆さんにゲストティーチャーとしていろいろなご指導を頂きました。</p> <p>また、図書館利用もさせていただいて、学校には無い蔵書をいろいろな資料をいろいろな形で、子供自身が借りに行ったり、あるいは図書室と連携して使わせていただいたりなど、いろんな教育財産を子どもたちの為に提供いただいております。</p> <p>そういった市内の様々な教育施設、指導者の皆さんには引き続き出来る限りですね、お世話になっていきたいというふうに考えております。</p> <p>今現在は、桶川は感染者が増えておりますので、コロナの感染リスクの軽減が第一ではありますが、可能な限り今後とも連携をお願いしたいというふうに思います。</p> <p>学校におきましては、総合的学習の時間や特別活動や、また各教科の授業、さらには学校行事というところで、いろいろな皆様にお力を貸していただきたい場面がございますので、少しでもお願いがまた出来るように、戻って来ることを願っております。</p> <p>学校におきましても、検温の紙、生徒、児童、職員一同すべて行っております。またマスクは必ず着用して手洗いうがい、消毒も子供たちが下校後に行っているような状態です。</p> <p>しかしながら子供たちは、お友達と会いますとついつい危機管理というのを忘れてしまうところがあります。したがって、こういった講座であるとか、それぞれの施設に子どもたちが来た時に、是非「ちょっと近いんじゃないの?」「ちゃんと消毒してね」と、そういった声掛けをしていただけますと、ありがたいというふうに存じます。</p> <p>また、なかなか梅雨が明けませんので、今まではさほど心配なかったんですが、これからは、いよいよ夏が本格的にくるのかなあと思いますので、熱中症とのケアも含めて、いろいろな活動を行っていかねばいけないと思いますので、引き続き皆様のご愛顧をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 内 容
委員	<p>コロナの対策で、公民館の方達、消毒とか大変だと思っています。私自身、学校図書館におりますので、皆様のご苦勞がよくわかります。学校図書館にはアルコールが少ししかないので、なかなか消毒する液も少なく、「アルコール消毒は手を洗った人は、しなくていいからね」って指導しなければいけなかったり、毎回本を借りに来てくれるのは嬉しいのですけれど、その後消毒するのが大変だったり、今までは「返却した本は自分たちで本棚に戻すんだよ」という指導が出来ていて、本を戻すことで分類を教えることが出来たんですけど、現在は「読んだ本は(返却)箱に入れておいてね」という指導しかできなくて、分類を学ぶはずの学年の子ども達が、まだ、どこに何があるのかという事を学べていないのが気になっていたり、いろんなことがあります。</p> <p>公民館でも、そういうことがおありになるんだろうなあと、そのなかでコロナに罹ってしまうと重症になってしまうという方達が一番公民館を利用したいんじゃないかなあと思うんですね、その人たちの為にこれから不足している分を何かできることを公民館として出来ることをいろいろ考えていかれるんだと思って、その為に私達で何かお手伝い出来る事があったら、していけたらと思っています。</p>
委員	<p>コロナは非常に深く、公民館でやれることは全部やっているような気がします。これ以上やれるのかなという部分もありますけれど、例えば、私は公民館の夜間の管理をシルバー人材センターのメンバーとしてやっています。それで感じたんですけど、合唱、ダンスこれはですね、やはりこれはですねだんだんだんだん同じメンバーでなので、やっているうちに危機意識がだんだん薄くなって、だんだん近寄って、場合によっては手なんか繋いじったりしちゃうというのが無きにしも非ずです。</p> <p>で、思うんですけど、これはどこまで指導に力を入れるのかなと思われまして。これは多かれ少なかれ、各公民館であるんじゃないかなと思います。鍵を渡して、「じゃあお願いします。」とそのまんまでいいのかどうかということです。そのへんをもう一歩進んでお話をされていると思うんですが、しかし、それ守られなかった場合どうなどうなるのかなという不安があります。それが、クラスター化になっちゃうと公民館というものがもっと使えなくなってきちゃうというのと、それから、そうでなくても高齢化で、公民館がコロナの問題があって、まあ、練習できないとか、長期間っていうのは人それぞれに違うんですね、レベルが。もうやめたいっていう方で、私もサークルに関係していますけども、もうやめさせていただきたいって、やめていった方もおります。</p> <p>それは、それぞれ受け止め方が違うので、まあ、それだけでなく高齢っていう事で、年齢的なものもあると思いますけども、やっぱりこれからコロナっていうのは無くならないと思いますので、まあ最低でも薬とかそういうものが出来るまで1年でも、2年とか、最大3年とか、いろいろ言われています。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委員	<p>国の対応も、必ずしも現状にマッチした対応になっているかどうかということは、法定とかでも言われていますよね。「ゴートゥー・トラベル」、ブレーキとアクセル一緒に踏み込む、それがどういう結果をもたらすというのか、「ゴートゥー・トラベル」じゃなくて「ゴートゥー・トラブル」じゃないかと言うような発想になってますね。</p> <p>じゃあ、ある人は「人を見たら、昔は泥棒と思え。」っていついていたんですけども、「人を見たら、現在はコロナと思え。」そういう意識もって人と接しないと感染してしまいますよということですよ。</p> <p>ですから、距離とか公民館もいろいろ、もうやれるだけの事はことはやっていますよね。換気したり、フェイスシールドしたり、あるいは上尾市はまだ開放していないということですけども、春日部市でしたか開放しているんですけど、サークルの人達なんかはフェイスシールド、それを義務づけているんですね。新聞にも載りましたね。</p> <p>あとは、講師の方は、いろいろ手ほどきするんですけども、本来だったら近くでも、全部フェアです。</p> <p>あとは、IT。まあ、だんだんこう興味がなくなっていくと、モチベーションが下がると、結局今まで3回が2回、2回が1回になっていくと、もういいやっていう話しになってきて、それがまたコロナがある程度達したときに、また新たに再開出発できるのかどうか、それで済むのかどうかという問題と、再出発する為に何らかの形でつなげていくような方法、これは難しいんですけど、企業なんかだと在宅勤務、IT化とか、役所は、もともと公民館は人が集まって話をして、人と人とのつながりをするところなので、その辺も合いましたというかたちになってしまうので、なかなか現場を持つ公民館の職員さん、それから市役所もそうなんですけれど、外の企業は全部IT化します、なかなか接客業務は、銀行なんかもそうなんですけれど、もう一定の距離である程度話をしないと、マイクでこのように遠くのほうにいる方にね、話をしても、やはり人間の心は難しいと思うんですよ。</p> <p>雑多な感想になってしまいましたが、やはりある程度、これだけどんどん増えてきて、200人、300人、まあ受け取る人によっては400人になる方もいます。そういったことに注視しながらですね、やはり進めていって、それなりの対応をしていかざるをえないのかなあと、細かな学校もそうなんですけれども、さっき先生もおっしゃいましたけども、やるべきことはみんな全部やっているんですよ。</p> <p>やはり、生命にかかわる事なので、サークルもさることながら、生命が第一だと思いますので、そのへんのところをですね、まあ、意見というかそういうかたちで、聞いていただければと思います。</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委員	本当に、このコロナ禍の中、公民館の職員の皆さん頑張っているんじゃないかなと思います。家に帰っても消毒、どこに行っても消毒で、みなさんお疲れだと思いますが、夏休みが始まって子供達がここに来ることによって、また皆様のご苦勞も多数あるかと思われま。精神的にも疲れるとは思いますが、どうぞ皆さんご自愛しながら頑張っていたきたいなと思います。
委員長	ありがとうございました。 他に、質疑等はございますか。 質疑が無いので、報告事項③公民館再開後の利用状況及び令和2年度実施予定の講座の概要について終結します。
委員長	ちょっと聞きたいんですけど、この「夏休みこどもワールド」って、我々がぼつんと見に行ってしまうっていいものなんですか？
事務局	見に来るだけじゃなくて、手伝っていただければ、なおありがたいです。
委員長	わかりました。 みなさん夏休み、個人的な参加ですが見学をお願いいたします。
委員長	日程第5 報告事項④ 桶川市青少年健全育成市民会議運営委員の推薦について、事務局からの説明を求めます。
事務局	報告事項④について、公民館長より説明。 小高さんに、引き続きやっていただけないかと相談しましたところ、快諾をいただきましたので報告いたします。
委員長	では、小高恵美子さんから、挨拶などお願いいたします。
委員	小高委員より挨拶
委員長	質疑等はございますか。 質疑が無いので、報告事項④ 桶川市青少年健全育成市民会議運営委員の推薦について終結する。

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委員長	日程第5 協議事項①桶川市公民館運営審議会について、事務局からの説明を求めます。
事務局	協議事項①について、前回までの経緯の振り返りについて担当者より説明
事務局	協議事項①について、公民館長より、公運審の課題について説明。 「次回の会議で、みなさんの検討結果のご意見をベースにして、全体で議論を行う予定です。」
委員長	館長より提案がありましたことについて、ご意見等いただけないでしょうか。
委員	この問題は、なんかダブっているなあという感覚はありました。 大きな組織があって、社会教育委員というものがあるならば、それが中心的なものを全体的なものを計画するのであれば、公民館はその中に包括的にされるもの、いわゆる「現場」ですよね。公民館運営審議会ってというのは、公民館は、そのセクションの中なので、生涯学習の枠の中に入るので、ダブっているので、やはりダブっているからと言っていらんとかの意味じゃなくて、その中で具体的な内容を審議していくと、もっと有効的な合理的な形になるんじゃないかなどは、常々思っていました。思っただけで、具体的な発展はしませんでしたけれど、こういった機会、あらためて前館長さんより提案がありまして、私個人としては良い事だと思います。
委員	同じ社会教育なんだし、一緒にしてもいいんじゃないかなと思います。
委員長	昨年度に引き続くこの課題について、前桶川公民館長より補足で説明をしていただきたいのですが。
事務局	粒良館長より補足説明 社会教育委員と公民館運営審議会が、同じ社会教育というカテゴリーの中で、同じようなテーマで、同じような切り口で、同じような会議をやっている。一方で、社会教育委員さんは課題設定型でそれを解決していくための内容をとっているという現状がわかったところで、逆に現場的にどう考えたらいいんだろうと というようなやり取りっていうのは、若干少ないのかなあと。これが解消されることによって、社会教育というのは「学校教育」以外はすべて社会教育というものに入っていくんだよということにを考えると、やや政策的に行っていかなくちゃいけない部分と、現場で対応していかなくちゃいけない部分っていうのは、お互いにリンクしていかないと、社会教育自体が、あってもなくてもという話しになっていくんじゃないかなあと。

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
	<p>カテゴリー分けでなく中身として、公民館があるし、図書館があるし、博物館的なものがあるし、コミュニティセンターみたいなものがあるし、現在は市民活動を支えるような部署があって、それぞれ様々な役所が直営でやっているものがある、指定管理者が行っているものがある、全くの民間がやっているものがある、社会教育や文化にかかわる部分というものは、もうちょっと大きな「くくり」の中で考えてこれから行かないと、さっきスライドで出ていましたが、「人口が減っていく中で社会を支えていく事」も難しくなりますし、何より、現場と政策を立てている人がリンクしていないというのは、非常になんと言うか「絵に描いた餅」「机上の空論」をやりなさいと言っているのと同じだなあと、何年か前からちょっと考えたもんですから。</p> <p>今回、委嘱状を交付した時からお願いした事ですが、この2年間をかけてですね「一緒に社会教育を考えている人たちが、一緒になってより良い社会教育を目指していけないか。」という事で、提案させていただいたものです。</p>
委員	<p>2年といっても年数回の会議で、ご意見を頂ける機会も少ないかなと思う中で、課題を設定させていただいて会議に臨んでいただけるような、そんなスケジュール感になってしまいますが、是非ですね議論を深めたうえで今後の方向性が出てくると非常にいいかなと思っていますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>ただ今、公民館長及び前公民館長より、説明と補足がありました。各委員の皆さんから質問等はございますか。</p>
委員	<p>ひとつお願いなんです。2月に研修があって、その後いろいろ決めたいというお話があって、その前に何か「皆さんに、こういうことを考えてきてほしい」という何か意見書というものがありましたら配布して貰いたいなあと思ったんですけれど。よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>各委員の皆さんから質問等はございますか。</p>
委員	<p>「質疑なし」の声</p>
委員長	<p>質疑がないようですので、協議事項①桶川市公民館運営審議会についてを結びたいと思います。</p>
委員長	<p>日程第6 その他 ①「公民館PAL2020」の発行について、事務局に説明を求めます。</p>
事務局	<p>事務局より説明</p>

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委員長	ただ今、事務局より説明がありましたが、各委員の皆さんから質問等はございますか。
委員	「質疑なし」の声
委員長	質疑がないようですので、質疑を終結いたします。
委員長	その他ですが、各委員の皆さんからご報告したいことなどはございますか。
委員	「報告なし」の声
委員長	報告等ないようですので、事務局から何かありますか。
事務局	第42回全国公民館研修会・第60回関東甲信越静公民館研究大会千葉大会参加申込について、事務局より説明。
委員長	他に何かありますか。
委員	先ほどの「公民館PAL2020」もそうですが、ここ1～2年広報を見ると、公民館で何があるのかというのが非常に見やすいですね。そういう意味でも、先ほど館長より説明がありましたが、公民館を利用する人の数が増えているんじゃないかなあとしますので、非常に良い事ではないかと思います。
委員長	他に何かありますか。 他にないようですので、日程第6 その他を終結します。
	日程第7 閉会宣言
公民館長	以上をもちまして、本日の審議会の議事はすべて終了いたしました。これにて、令和2年度第1回桶川市公民館運営審議会を閉会といたします。 本日はご苦労さまでした。